

被災地派遣を経験して ～私たちにできること～

盛岡市上下水道局

総務経営課 主査 山路 聡

1

■ 地震概要

発生日時: 2011年3月11日 14:46

震源の深さ : 約 24 km

マグニチュード: 9.0

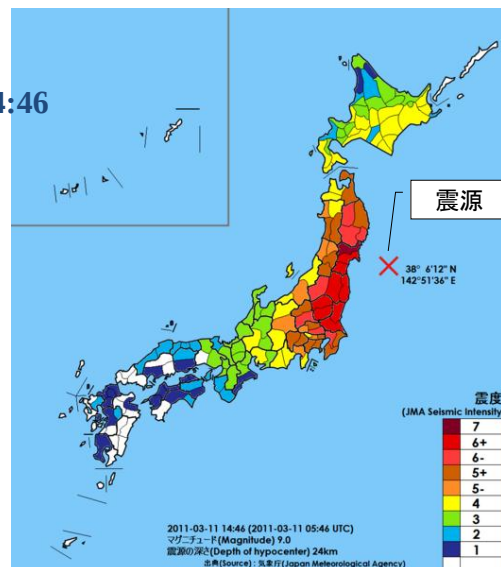
【国内】

死亡 : 15,853 人

行方不明者 : 3,282 人

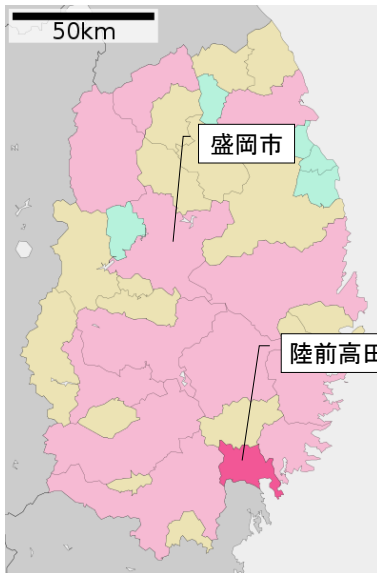
(2012.2.27時点 警察庁まとめ)

この地震により、場所によっては波高10m以上、最大遡上高40.5mにも上る大津波が発生し、東北地方と関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらした。



2

■ 陸前高田市の被害状況



【人的被害】

総人口：24,246人(2011.3.11現在)

生存確認数：22,270人(2011.11.21現在)

死亡者数：1,656人(震災分)

行方不明者数：225人

【被害戸数】

全壊：3,159戸

半壊：182戸

(陸前高田市HPより)

【職員の死亡・行方不明者数】

295人のうち68人

嘱託や臨時職員を含めると

421人のうち107人

全体の約4分の1に達する。

3

■ 盛岡市水道事業の職員派遣

(3月29日付け)岩手県市長会より人的派遣の調査

岩手県政策地域部長から、庁舎の損壊や損失、職員の被災等により、行政体制や政策機能に著しい支障を生じている陸前高田市及び大槌町への職員派遣が可能か調査があった。取りまとめは市長会。

(3月31日付け)市として長期派遣を検討

当市総務部長より、派遣職員を各部等で取りまとめるよう依頼があった。

(3月31日)上下水道局からの派遣職員を決定

水道部門については、1名、1年間を希望されており、交代による派遣も可とのことから、3カ月交代で1名を派遣することで方針決定し報告した。

4月18日から陸前高田市に赴任

4

■ 陸前高田市の被害状況写真(航空写真)

【震災前】



【震災後】



5

■ 陸前高田市の被害状況写真(航空写真)

【震災前】



【震災後】



陸前高田市のシンボル、日本百景にも数えられる白砂青松の浜・高田松原が、震災により消滅した。

6

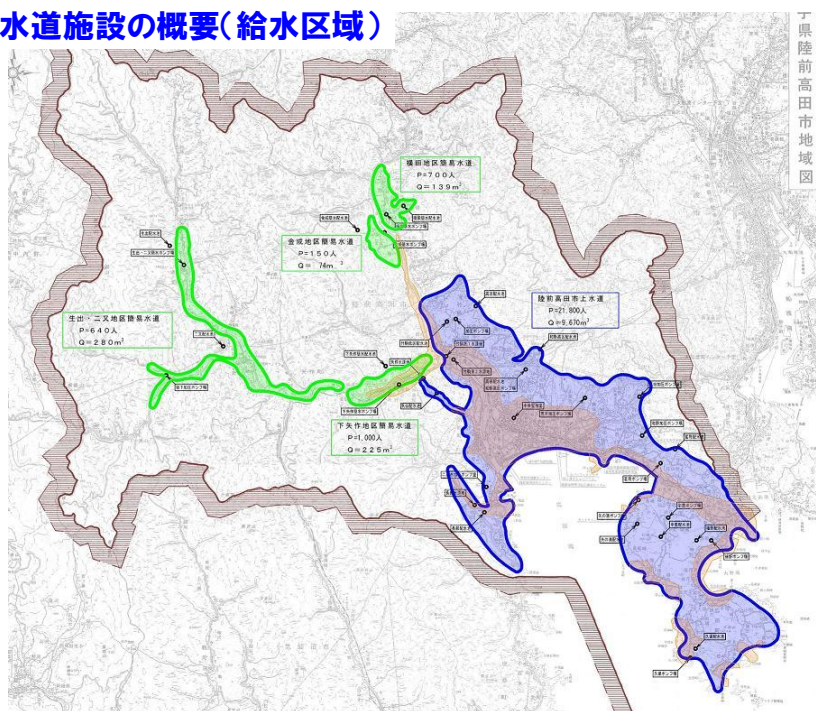
■ 陸前高田市の被害状況写真(市役所)



■ 陸前高田市の被害状況写真(スーパーマーケット)

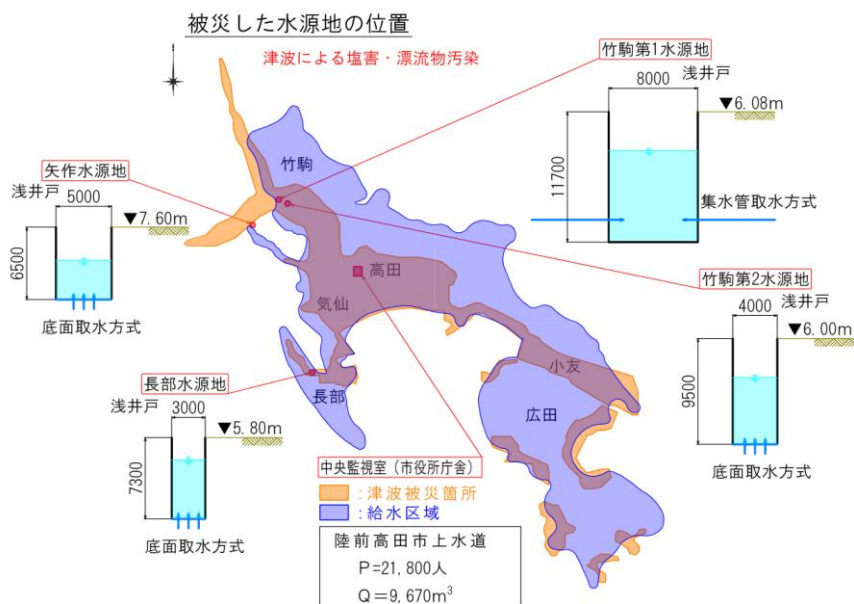


■ 水道施設の概要(給水区域)



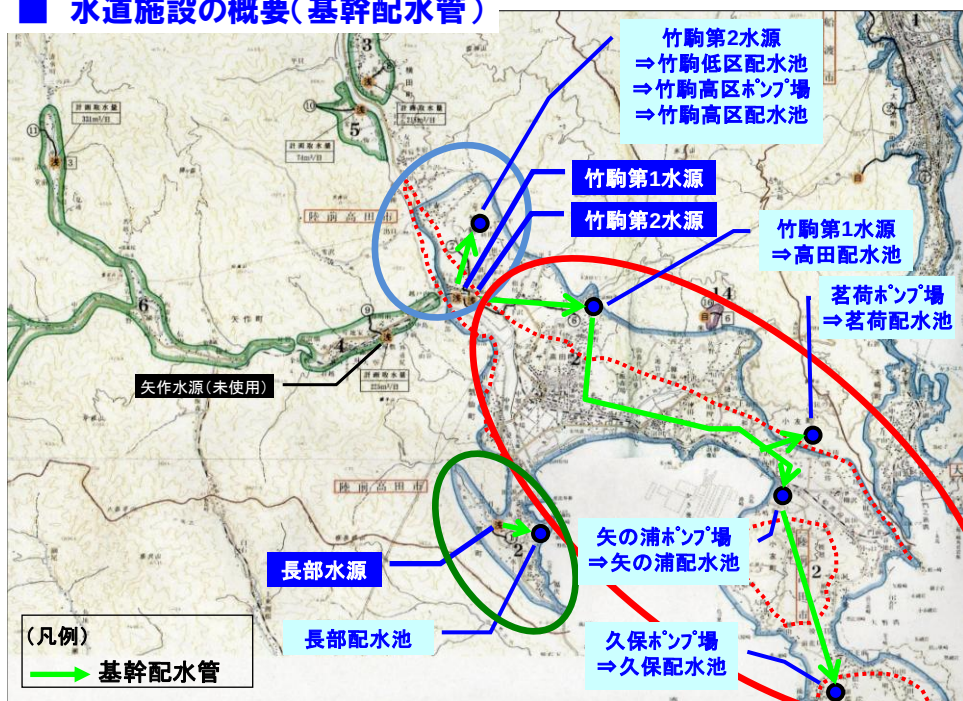
9

■ 水道施設の概要(水源)

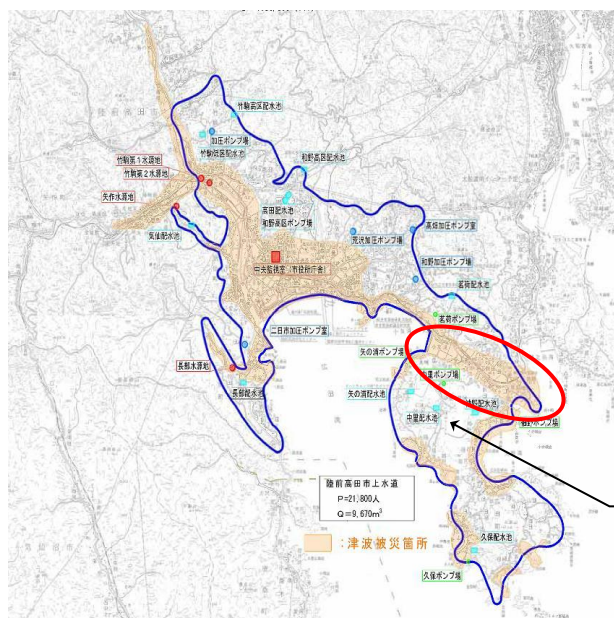


10

■ 水道施設の概要(基幹配水管)



■ 水道施設の被害状況



水道水源は浅井戸であり、気仙川、矢作川など河川流域に沿って建設された施設である。

震災により、海岸から直接または河川を逆流する津波、漂流物により全ての水源が甚大な被害を受け、長期間、使用が不可能となった。